

雪国札幌を考える【雪】



【雪】キャラクター「ゆっぽろ」

実施期間

【1/22 (木) ~ 2/20 (金)】 ゆっぽろシート

札幌市立宮の森小学校

「さっぽろっ子雪ウイーク」における取組

ねらい

宮小パーク（グラウンドに設置した様々なコースの名称）を作り、冬季間の体力向上とスキー技能向上を目指す。また、雪に親しむ機会を多くすることで、雪国札幌を考えることにつなげていく。

取組内容

毎年実施しているグラウンドスキーの学習において、滑走後の時間を利用して、様々なコースを次々にクリアしていく取組である。

①花づくりコース②3連ウエーブコース③ジャンプでタッチコース
④ゲートくぐりコース⑤スラロームコースがあり、エッジの使い方やスキーの滑らせ方など、楽しみながら、自然に技術が身に付く取組になっている。



成果

今年度も、発達段階に応じてコースを選択したり、回数等を増減したりなど工夫を加えることで、高学年から低学年まで、時間を有効に使いながら技術を向上することができている。中・高学年は、ティネオリンピックでのスキー学習で、宮小パークで培った力を発揮することができた。低学年は、グラウンドスキー山でのより安定した滑走につなげることができた。また、全学年を通して、汗をかきながら運動している様子から、体力向上にもつながっていると考える。

次年度の取組に向けて

次年度も効果的な活動であり、継続して取り組みたい。教師向けの「宮小パークのトリセツ」の研究資料も作成し、今年度転勤してきた先生にも配付し、より各学年が工夫して、子どもの実態にあった取組を継続していき、宮の森小全体の課題である、体力向上にもつなげていきたい。